

グン伸びヒットラ打倒、プロレタリアの勝利のための運動が猛烈な勢でマキ起されんとしてゐる。此他英、伊、奥等各資本主義國はイツレモ深刻な恐慌に手の下しやうがなく、インフレ政策、關稅引上、殖民地半殖民地に對する勢力の維持、市場爭奪に血まみれとなつてをり、資本主義國間の對立は一九一四年の世界戦争の前よりハルカニ尖鋭化し、フアンズムと軍備の擴張は熱病的に變つてゐる。而して勤勞大衆の貧困窮乏は益々深められ、資本家共への反抗闘争は力強く歐米を揺り動かしてゐる。アメリカではルーズベルト大統領就任の一過年を迎へて、自動車、鐵道大平洋波止場、造船鐵山勤勞者が賃銀値上げ生活改善を叫んで闘争に起ち、フランス、ドイツ、オーストリア、スペインキユーバでは、資本家地主のための政治政策反對フアツシ

●反對の勤勞者農民の一大暴動がポツ続してゐる
斯くの如く資本主義國が、恐慌の灰色にスリツプされ、勤勞大衆の不平反抗闘争が狂風のごとく變つてゐるとき、獨リソウエツトロシアでは第二次五箇年計畫が着々と進められてゐるのである

一月二十六日の第十七回黨大會に於けるスターリンの報告によると、農業國より工業國へ、個人的な農業から、大規模な機械化された集團農業へ、無智な非文化的な國から教育ある、明るい文化へと、發展し世界資本主義國の何れの國民所得も激減してゐるとき、ロシアの勤勞者農民の所得は一九二九年の二九ピリオードから、一九三三年には、五〇ピリオードへと偉大な収入の増加をなし社會化された工業が九九パーセント、農業が八四、五パー